

令和3年5月11日(火)～7月13日(火) (計10日間15時間)

〈講座概要〉

「色」についてさまざまな観点から学びます。人は色をどのように知覚し、表現し、活用して来たのか。自然界の岩石や植物は、なぜその色になったのか？自由に着色が可能になった今日の産業界で、なぜその色を選んだのか？全国で同じ商品が売られる日常にあって、地域には特有の色があるのか？等々を学びます。講座を通して物事には多様な見方があることに触れ、これまでと違った発想ができるような機会になることを期待しています。

募集定員	20名
受講対象者	大学生, 一般市民
実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟2階 B21番教室
受講料	7,300円 富山県内の高等教育機関に在籍している学生：半額の3,650円 富山大学学生：無料（ただし、申込み締切りの段階で制限する場合があります。）
テキスト	なし
その他	トータルカラー65色（日本色研事業）：400円
申込方法	受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAXまたはE-mailで申込みのいずれかを選択して下さい。 なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。
申込期限	～令和3年4月28日（水）まで
申込み・問合せ先	〒930-8555 富山市五福3190番地 国立大学法人富山大学研究振興部社会貢献課 TEL (076) 445-6956 FAX (076) 445-6033 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

〈講座内容〉

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	5月11日(火)	18:30～20:00	概要 ・文理融合の色彩学, 色の体系化「マンセル色票」, 色名, 配色	武山 良三	理事・副学長
2	5月18日(火)		眼科の色 ・人はどのように色を認識するのか, 色覚異常と色覚バリアフリー, 色のユニバーサルデザイン	林 篤志	医学薬学教育部・教授 富山大学附属病院長
3	5月25日(火)		照明の色 ・色を知覚するメカニズム, 様々な照明環境下での色の見え, 色の数値化	秋月 有紀	人間発達科学部・教授
4	6月1日(火)		岩石の色 ・地球科学と彫刻からみた石の魅力, 色と模様のひみつ他	大藤 茂 平田 昌輝	都市デザイン学部・教授 芸術文化学部・講師
5	6月8日(火)		生物の色 ・植物の色の違いはどのようにつくられるのか? なぜその色になるのか? 紅葉のメカニズム他	佐藤 杏子	理学部・助教
6	6月15日(火)		絵画の色 ・画家はどのように色を表現したのか? 絵の具と技法, 画家の名前がついた色名	松村 浩之	芸術文化学部・講師
7	6月22日(火)		商品の色 ・色を活用した商品デザイン, なぜその色になったか, 流行色とは	武山 良三	理事・副学長
8	6月29日(火)		記号の色 ・色を活用したシンボルマーク等のデザイン, 色からイメージする印象は?	武山 良三	理事・副学長
9	7月6日(火)		歴史の色 ・日本ではどのように色を扱ってきたのか? 儀式や祭礼の色, 冠位の色他	鈴木 景二	人文学部・教授
10	7月13日(火)		地域の色 ・地域の色資源はどこにある? 景観の色, 富山は何色?	武山 良三	理事・副学長

〈備考〉

- ①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
- ②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。